

自動車地球温暖化対策実施方針

《 1 大規模荷主 》

事業者名	日本電波工業株式会社	事業所名	狭山事業所			
取 組 措 置		具 体 的 取 組 措 置		H27	H28	H29
01	環境に配慮している貨物輸送事業者の選定	ISO14001を取得している企業に委託している。 輸送会議時に各協力会社の取り組みを説明して頂き確認している。		○	○	○
(01)	貨物輸送事業者の環境配慮の確認					
03	物流部門における二酸化炭素排出量の把握	本社より毎月稼働9日目に全営業所分のデータが送付される。		○	○	○
()						
04	積載率の向上	パレタイズ時の商品により高さ制限、ストレッチ巻き数の標準化実施を委託先に行わせている。		○	○	○
(01)	商品の規格又は荷姿の標準化による積載率の向上					
04	積載率の向上	各部門において梱包状況に合わせた適正梱包材を使用している。		○	○	○
(02)	梱包資材の軽量化・小型化の実施					
04	積載率の向上	物量に合わせた適正配車を委託先に行わせている。		○	○	○
(03)	輸送量に応じた適正車種での発注					
04	積載率の向上	委託先は弊社以外の企業との積み合せ混載にて輸送を確立している。 委託先は他社輸送貨物の一部を取り込み共同配送を実施している。		○	○	○
(04)	混載便の利用又は共同輸配送の実施					

自動車地球温暖化対策実施方針

05 低燃費車等の積極的利用及びエコドライブの推進 (03) 貨物輸送事業者に対し、エコドライブの推奨及び実施状況の確認	定期輸送会議において各社の取り組み状況説明時に確認	○	○	○
06 計画的な貨物輸送の推進 (01) 発注時間及び配送時間のルール化	定時定ルートによる配送を委託先に行わせている。 配車一覧表にてコース別に設定している。	○	○	○
06 計画的な貨物輸送の推進 (02) 多頻度少量輸送の見直し	出来るだけ混載にて対応している。	○	○	○
06 計画的な貨物輸送の推進 (03) 道路混雑時の輸配送の見直し	交通事情による輸送ルートの見直しを委託先に行わせている。	○	○	○
07 物流の効率化 (01) サードパーティーロジスティクスの活用	製造した商品の運搬・保管を外部(アルプス物流社)に委託して配送している。 本項目以外の回答はアルプス物流社の実施内容である。	○	○	○
07 物流の効率化 (03) 輸送距離及び回数を削減する取組	各配送コース設定時に実施している。	○	○	○
08 貨物輸送事業者及び自社関連部門との情報共有 ()	定期的な輸送会議を実施し情報の共有化を実施している。	○	○	○

自動車地球温暖化対策実施方針

09 周辺道路への路上駐停車防止のための取組 ()	原則路上駐車での納品は発生していない。	○	○	○
10 その他の必要な取組 ()	運送日報にタコメータからの運転状況がデータで点数化され、ドライバーへの教育(エコ運転等)に活用している。	○	○	○

《 3 マイカー通勤多数 》

事業者名	日本電波工業株式会社	事業所名	狭山事業所			
取 組 措 置		具 体 的 取 組 措 置		H27	H28	H29
02 公共交通機関への転換の推進 (02) 送迎バス等の運行		出勤時4便、退勤時2便の送迎バスを会社稼働日に運行している。		○	○	○
02 公共交通機関への転換の推進 (03) 公共交通機関利用者への優遇策		車両通勤から電車・バス・自転車・徒歩通勤に変更した社員に社内ポイントを付与する。		○	○	○
03 自転車への転換の推進 (01) 自転車の安全利用の促進		年に1回、自転車利用者向けの講習会を開催する。		○	○	○
03 自転車への転換の推進 (02) 利用しやすい駐輪場の設置・維持管理		年に1回、放置自転車の撤去等を行い、駐輪場を維持管理している。		○	○	○

自動車地球温暖化対策実施方針

03 自転車への転換の推進	車両通勤から電車・バス・自転車・徒歩通勤に変更した社員に社内ポイントを付与する。	○	○	○
(04) 自転車通勤者への優遇策				
07 エコドライブの推進	年2回、交通安全講習会時に安全運転管理者(エコドライブアドバイザー講習修了者)がエコドライブの推進をしている。	○	○	○
(01) エコドライブの啓発				
08 低燃費車の利用促進	通勤用車両として「九都県市指定低公害車」を利用している社員に社内ポイントを付与する。	○	○	○
(02) 低燃費車利用者への優遇策				
09 その他の必要な取組	構内及び駐車場にアイドリングストップの看板を掲示している。	○	○	○
()				